

多文化共生都市セミナー:2011年 東京の多文化共生を考える ～ヨーロッパの「インターカルチュラル・シティ」を参考に～

外国人住民をはじめとする住民の多様性を、脅威や解決すべき問題ではなく、むしろ好機ととらえ、街の活力（ダイナミズム）、革新（イノベーション）、創造（クリエイティビティ）、成長の源泉とする新しい都市政策として、いま欧州では「インターカルチュラル・シティ」という考え方が注目されています。

欧州評議会が中心となって進められている「インターカルチュラル・シティ・プログラム」では、その趣旨に賛同する欧州 11 都市が参加して、お互いの知見・経験を交換しています。一方、日本では、地域社会において外国人住民といかにして共に生きていくかという課題をめぐり、「多文化共生」という考え方のもと、様々な政策が進められています。

2010年10月、国際交流基金では、西川太一郎荒川区長を団長とする日本の実務家・研究者・ジャーナリストからなる代表団をスイスとイタリアに派遣し、欧州での「インターカルチュラル・シティ」の実質調査並びに関係者との意見交換を行いました。

今回のセミナーでは、今般の調査の報告を行うとともに、多文化共生に熱心に取り組まれている東京都下の2つの区（新宿区・大田区）からも区長、副区長をお招きし、欧州の取り組みを参考としながら、日本の自治体での多文化共生の取り組みの現状と今後の課題を探ります。

日時	2011年1月19日（水）10:00～12:00
会場	国際交流基金 JFIC ホールさくら 新宿区四谷 4-4-1 （最寄り駅：東京メトロ丸の内線 四谷三丁目）
主催	国際交流基金（ジャパンファウンデーション）
参加申込先	お名前、ご所属（肩書き）、ご連絡先を明記の上、メールまたはファックスにてご連絡ください。 メールアドレス：tabunka@simul.co.jp 問い合わせ電話：03-3524-3132 ファックス：03-3524-3135
詳細 URL	http://www.jpff.go.jp/j/intel/new/1101/01-01.html

■ プログラム：

はじめに 「インターカルチュラル・シティと多文化共生」 山脇啓造（明治大学教授）
視察報告 「インターカルチュラル・シティ視察報告」 西川太一郎（荒川区長）
パネル・ディスカッション 「東京における多文化共生の取り組み－現状と課題」

■ パネリスト

- ・ 中山弘子／新宿区長
 - ・ 西川太一郎／荒川区長
 - ・ 野田隆／大田区副区長
- モデレーター：山脇啓造／明治大学教授

<ビデオメッセージ> 松原忠義／大田区長

取材のお問い合わせ | 国際交流基金 日本研究・知的交流部 欧州・中東・アフリカチーム 担当:大野
電話:03 - 5369 - 6071 FAX:03 - 5369 - 6041 E-mail: Yukiko_Ono@jpf.go.jp